

総合体育館 避難所設営 マニュアル

震災編

令和7年7月

稲 城 市

稲城市では、『避難所設営マニュアル』と『避難所運営マニュアル』を作成しています。

◆避難所設営マニュアル

…避難所ごとに作成（震災編／風水害編）

◆避難所運営マニュアル

…各避難所共通

※ 地区会館等の小規模な避難所は、『避難所設営・運営マニュアル』として1冊にまとめています。

※ 各マニュアルは、稲城市公式ウェブサイトで公開しています。

はじめに

このマニュアルは、地震発生から72時間までを目安に、自主防災組織等の地域の方々と避難者の方々が一体となって避難所を開設・運営するための手順をまとめたものです。

開設・運営にあたって

- 避難所では、避難者の全員が運営の支援を担っていくこと。
- 自主防災組織等の運営者の方々だけが頑張りすぎて疲弊しないこと。

避難所の運営は、地域住民による助け合いによって行うことを基本として、避難してきた方々も含め皆が協力して行います。

も く じ

★ 避難所開設チェックリスト

手順1	施設の安全点検	・ ・ ・ ・ ・	P	1
手順2	施設の解錠	・ ・ ・ ・ ・	P	2
手順3	MCA無線機の設置	・ ・ ・ ・ ・	P	3
手順4	防災倉庫の解錠	・ ・ ・ ・ ・	P	6
手順5	受付の設置	・ ・ ・ ・ ・	P	11

★	特設公衆電話の設置	・ ・ ・ ・ ・	P	12
★	避難所専用室の指定	・ ・ ・ ・ ・	P	15
★	ペット避難場所の設置	・ ・ ・ ・ ・	P	17

※ 余震等に十分注意して、避難所を設営します。

※ 設営が終わったら、『避難所運営マニュアル』をもとに、避難者の受付や初動対応資器材の準備等を行います。

避難所開設チェックリスト

本マニュアルを確認して、実施した項目にチェックして下さい。

チェック ✓	手順	避難所開設チェックリスト	頁
	1	施設の安全点検	1
	2	施設の解錠	2
	3	MCA 無線機の設置	3
	4	防災倉庫の解錠	6
	5	受付の設置	11

上記に全てチェックがついたら、避難者受け入れ準備の完了です。

避難者の受付方法等は、『避難所運営マニュアル』を確認して下さい。

特設公衆電話の設置、避難所専用室の指定、ペット避難場所の設置も確認してください。

手順 1 施設の安全点検

建物の倒壊などの危険性がないか、避難所として安全に使えるかどうかを、避難所関係様式 1 『建物被災状況チェックシート』をもとに、目視等で確認します。確認作業は 1 人で行わず、必ず 2 名以上で行います。

すでに被災者が避難している場合は、施設の安全確認中、または開設準備の間は、避難者をグラウンド等の安全な場所への避難を誘導します。

余震があった場合や安全性に疑問がある場合は、直ちに点検を中止し、屋外など安全な場所に避難します。

まず、目視により、外観（周囲・壁・屋根等）の点検を行い、倒壊の恐れがなければ内部確認を行います。施設の解錠は、手順 2 を参照します。

内部の壁や階段、天井のほか、電気・水道（断水、水漏れ）・ガス（ガス漏れ、臭気）など、ライフラインの確認を行います。

避難者の受入れに障害となる物は移動、除去するとともに、危険と思われる箇所や予め立入禁止とする箇所には、「立入禁止」の表示やテープなどを張り、立ち入れないようにします。

手順 2 施設の解錠

総合体育館 1 階玄関を解錠し、施設内に入ります。

施設内に入ると機械警備の警報音が鳴ることがありますが、市職員・施設管理者が到着後に機械警備を停止するので、気にせずに入ります。

施設内に入ったら、手順 1 の内部確認を行います。



手順 3 MCA 無線機の設定

MCA 無線機とは、災害対策本部と通信するための災害用無線機です。停電時でもバッテリーで約 20 時間の利用が可能です。



MCA 無線機

プレストーク
ボタン

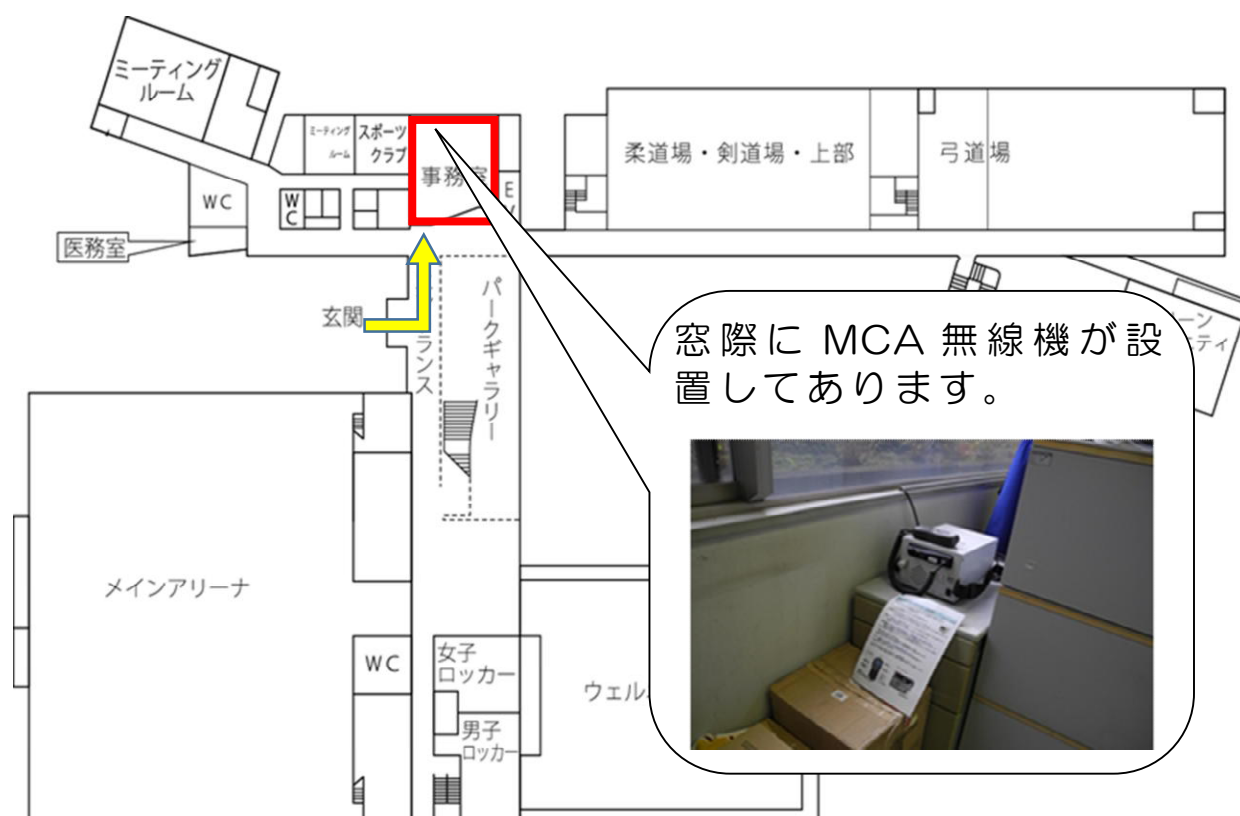
モード表示

電源ボタン

モードボタン



MCA 無線機の設置場所（1F 事務室）に行き、無線機で災害対策本部に状況を報告します。



《 本部（119/118）との個別通信方法 》

- ① 本体の電源が切れていたらONにする。
マイクの画面が消えていたら、電源マーク  を長押しする。
個別モードでない場合は、モードボタンで個別モードにする。
- ② テンキーボタンで 119（118）を押し、プレストークボタンを 1 回押す。
接続すると『ピピーッ』と鳴り、本部と通信ができる。
通話中や圏外により、接続に失敗すると『プップップッ』と鳴る。
- ③ プレストークボタンを押しながら、マイクに向かって話す。
相手の声を聞くときは、ボタンを離す。

※ 1 回の通信時間は 3 分、また、無通話状態（どちらもプレストークボタンを押していない状態）が 5 秒続くと自動的に切断されます。

《 本部への報告要領 》

（総合体育館） 総合体育館 ○○自主防災組織 ○○です
災害対策本部 応答願います

（本 部） 総合体育館 どうぞ

（総合体育館） これより避難所設営を開始します

（本 部） 災害対策本部 了解

本部への報告は、内容を簡潔にまとめて行います。

災害対策本部に状況を報告後、MCA 無線機を避難所受付付近に設置します。受付の設置については、手順5を参照します。

受付の設置場所付近にコンセントがない場合は、防災倉庫にあるコードリール、または、ストロングライトの延長コードを使用します。



コードリール



ストロングライト

停電している場合は、防災倉庫にあるカセットガス発電機（エネポ）を使用します。

エネポの使用方法については、『避難所運営マニュアル』を参照します。

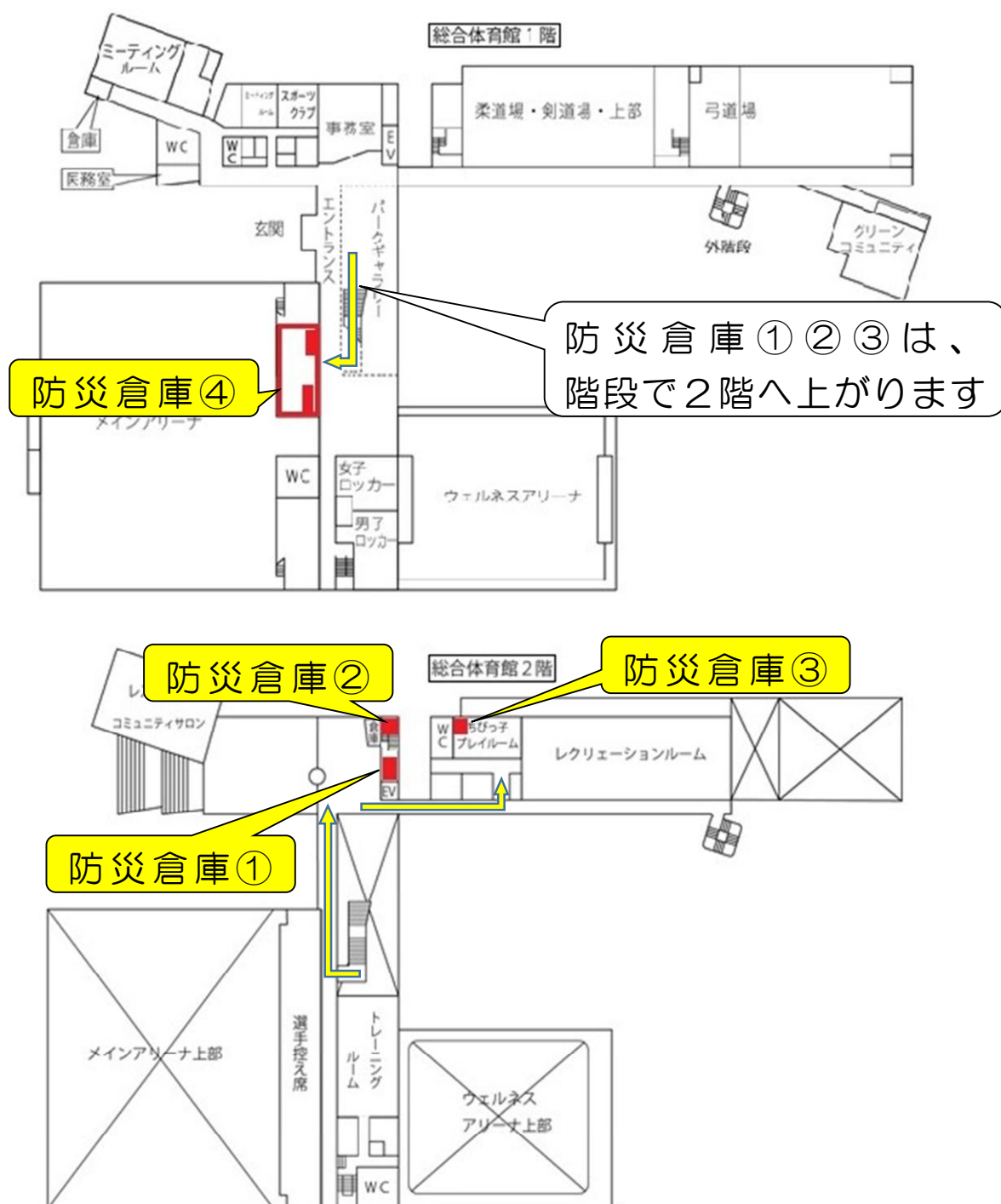


エネポ

手順4 防災倉庫の解錠

防災資機材を備蓄している防災倉庫（備蓄室）を解錠します。

総合体育館の防災倉庫は、4ヶ所あります。



防災倉庫①・・・2F 倉庫



2F 受付カウンター奥、ベージュの扉から階段室へ



階段室右側に防災倉庫①

【 防災倉庫① 備蓄資機材 】

避難所受付ボックス(のぼり・方眼模造紙)

特設公衆電話

ペット避難場所用防水シート

カセットガス発電機、カセットガス、ストロングライト

アルファ米、飲料水 等

防災倉庫②・・・2F-3F 階段おどり場



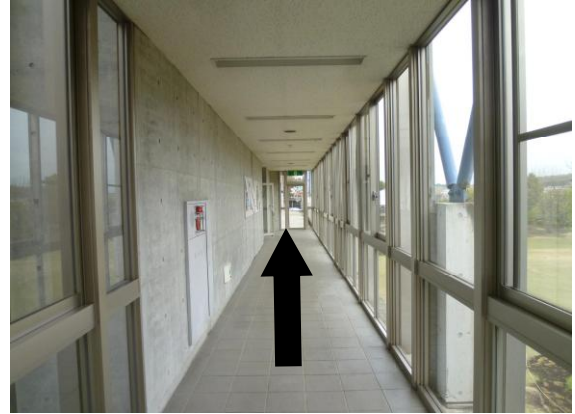
防災倉庫① 向かい側、階段おどり場に防災倉庫②

【 防災倉庫② 備蓄資機材 】

毛布、敷きマット

トイレ処理袋、ちり紙、生理用品、オムツ

防災倉庫③ 2F ちびっこプレイルーム 器具庫



2F 受付を右に曲がり、通路を直進



通路左側にちびっこプレイルーム



ちびっこプレイルーム左奥に防災倉庫③

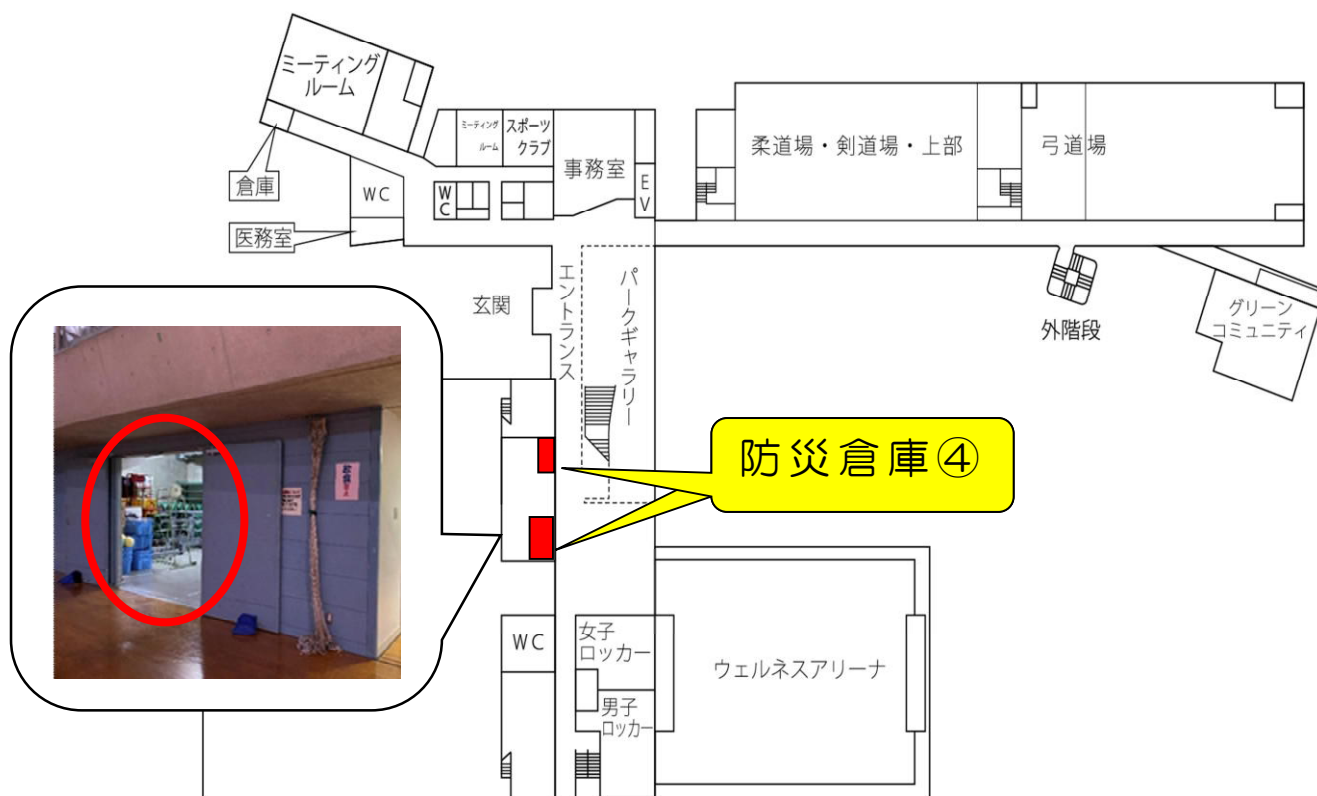
【 防災倉庫③ 備蓄資機材 】

毛布

敷きマット

防災倉庫④・・・1F メインアリーナ 器具庫

総合体育館1階



左奥



右手前(可動式棚)

※ 防水シートで養生してあります

【 防災倉庫④ 備蓄資機材 】

毛布

敷きマット

ひなんルーム

手順5 受付の設置

施設の安全が確認され、準備が整ったら、避難者の受け入れが円滑に行える場所に受付を設置します。

受付の設置に必要な資機材は、防災倉庫①に備蓄の『避難所受付ボックス』に入っています。長机は施設のものを使用します。



防災倉庫①



避難所受付ボックス

クリアケースと一緒に、模造紙とのぼり旗の棒も持ち出します。

のぼり旗の棒

模造紙



※ 受付の方法は、『稲城市避難所運営マニュアル』参照。

★ 特設公衆電話の設置

【特設公衆電話とは】

災害が発生した際に、家族の安否確認（NTT災害用伝言ダイヤル171）等の連絡を行うための電話です。公衆電話回線を使用しているため、災害時は一般の加入電話よりつながりやすく、無料で使用できます。また、電源は不要で、停電時でも通話が可能です。

※ 電話を受けること（受信）はできません。

- (1) 2階『防災倉庫①』に、特設公衆電話の入ったクリアケースがあります。ケースごと1階事務室に運びます。



防災倉庫①



特設公衆電話

- (2) 事務室の中に、『電話接続端子盤』（灰色のボックス）が設置してあります。この端子盤と電話機を接続します。



事務室

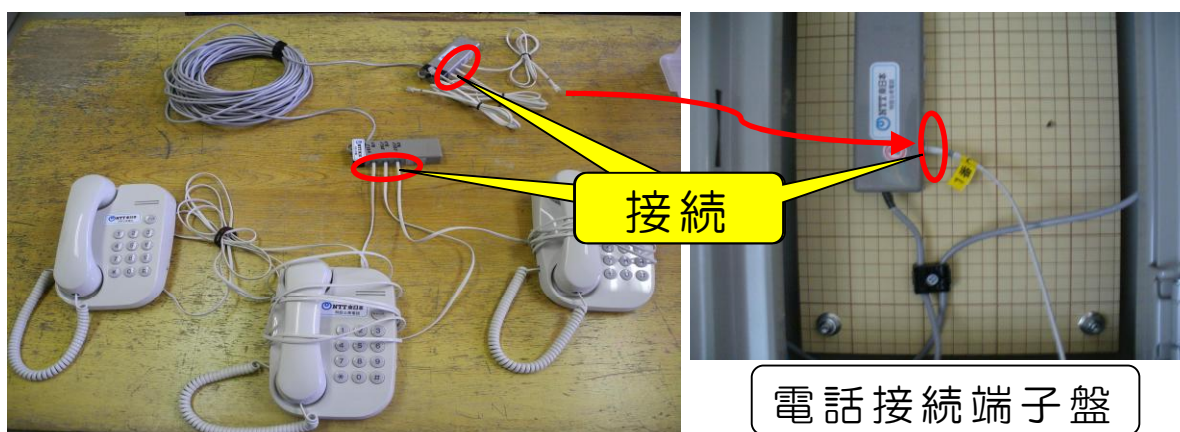


電話接続端子盤

- (3) ケースから電話機、電話コード、延長ケーブルを取り出します。



- (4) 電話コードを延長ケーブル・電話接続端子盤に接続します。



※ **国際通話利用可** 貼付の電話機は、**国際** 貼付の差込口に接続します。



- (5) 長机などに電話機を設置します。接続端子盤から離れた場所に設置する場合は、ガムテープ等でコードを養生します。受話器から『ツー』と発信音が聞こえれば通話できます。



- (6) 設置した特設公衆電話から、NTT 東日本に使用開始の連絡します。

NTT 東日本 ☎ 03-6433-9764

電話は合成音声による自動応答です。

ピーっ という発信音のあとに、メッセージを録音します。

【 自動応答内容 】

こちらは、NTT 東日本 東京支店 災害対策室 特設公衆電話 自動受付です。

特設公衆電話の運用開始通知の場合は、市区町村名・避難所名称及びご連絡者のお名前・連絡先を、発信音の後に、1分以内でお答え下さい。・・・ ピーッ！

【 録音内容 】

こちらは、東京都 稲城市 の 総合体育館 です。

私の名前は〇〇です。連絡先は稲城消防署・防災課です。

電話番号は、042-377-7119です。

★ 避難所専用室の指定

稲城市では、避難所開設時における専用室を下記のとおり指定し運用することとしています。

【避難所専用室の分類】

分類	用途
災害時使用不可室	災害時に使用できない室（事務室等）
発熱者専用室	発熱者等の専用室
医療救護所	医療救護所開設時に医療救護班が使用する室（医務室等）
要配慮者専用室	高齢者・妊産婦・乳幼児・障害者等の専用教室 状況により更衣室・授乳室・オムツ替え等多目的に使用
ペット避難場所	同行避難したペットの滞在場所 （ケージに入れたペットに限る）

【ペット同行避難】

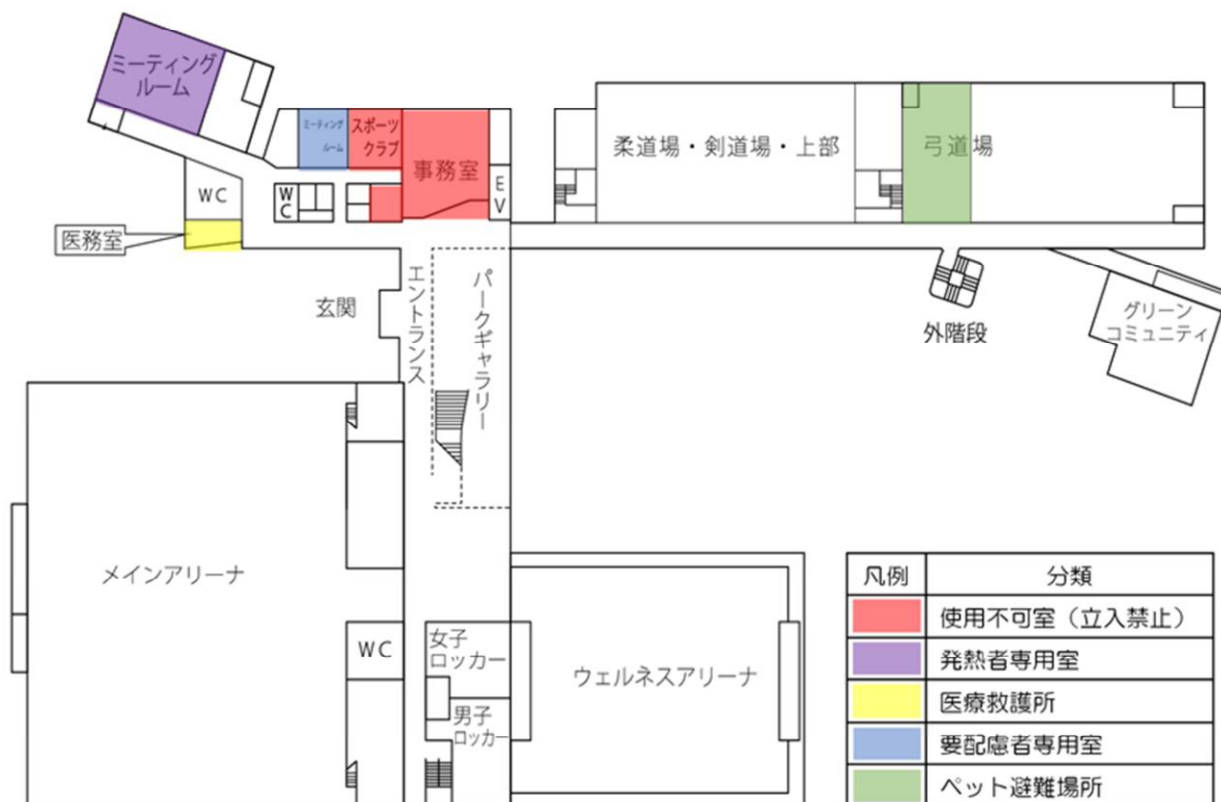
稲城市では、ペットの同行避難（一緒に避難してくること）は認めていますが、同伴避難（避難者と同じ空間で過ごすこと）については認めていません。

ペットは、飼い主が持参したケージに入れ、指定されたエリアに滞在させてください。

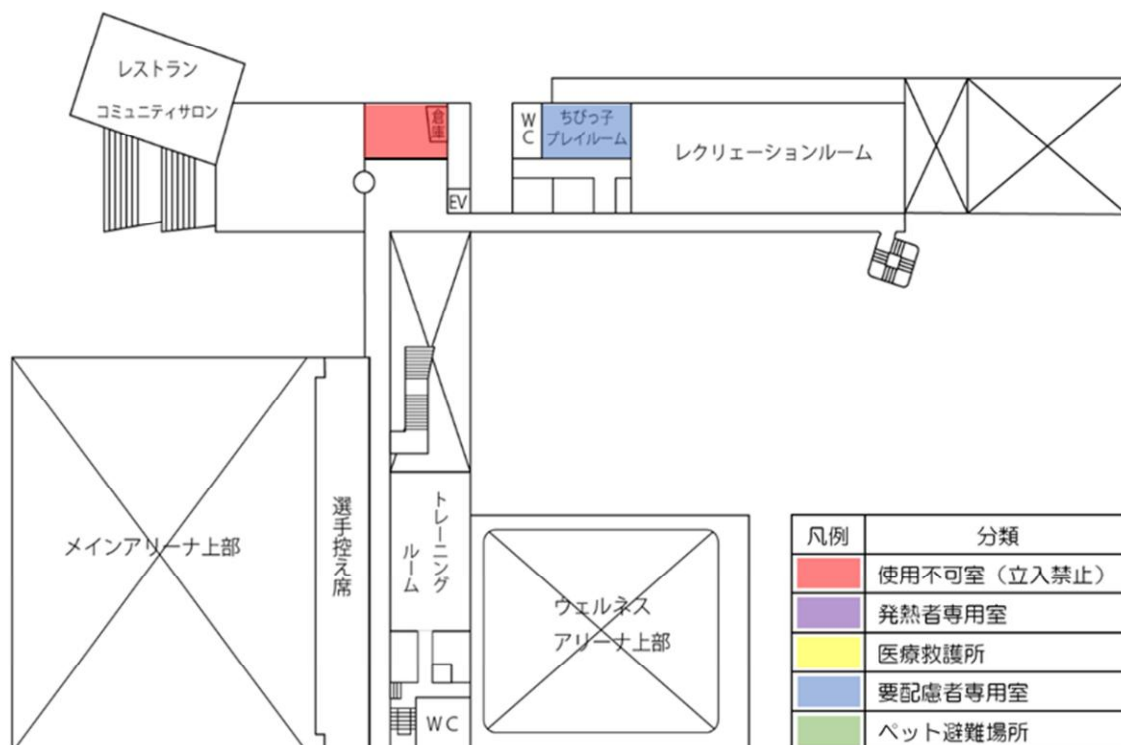
飼い主がケージを持参せず同行避難してきた場合は、屋外で支柱につなぐ、飼い主とペット避難場所で過ごす等、臨機に対応してください。

避難所専用室

総合体育館 1 階



総合体育館 2 階



★ ペット避難場所の設置

ペット避難場所は弓道場に設置します。

- (1) 防災倉庫①から防水シートとガムテープ（避難所受付ボックス内）を持ってきます。



- (2) 弓道場の床に防水シートを敷き、ガムテープで固定します。

